

令和6年度第3回大野警察署協議会会議録

開催日時	令和6年9月4日（水） 午後1時20分から午後2時35分まで
開催場所	大野警察署 署長室、2階講堂
出席者	大野警察署協議会委員 3名 大野警察署署員 6名
開催内容	1 議事 (1) 高齢者交通事故抑止対策 ※ 大野高齢者交通安全リーダー研修会に同席し、管内における高齢者交通事故の情勢説明を受けたのち、危険予測トレーニング(KYT)体験や反射材着用効果体験などを視察、また委員自らも体験 (2) 令和6年下半期速度取締り指針の説明 2 質疑応答（□委員 ■警察署） 【高齢者交通事故抑止対策】 □ 委員 危険予測トレーニングをすることで自分の運転を振り返ることができた。 高齢者以外にも、各年代で実施すれば交通事故防止に繋がると感じた。 □ 委員 反射材着用効果体験を通じ、反射材の重要性を認識した。 【令和6年下半期速度取締り指針】 □ 委員 速度取締り指針は、過去3年の交通事故発生実態を分析して選定しているとのことであったが、確かに重点路線として指定されている国道157号はスピードを出す車両が多いと思う。また、片側2車線の大きな道路のため、間違っ逆走しそうになることもある。 □ 委員 速度取締りとは違うが、国道157号から大野インター東側の交差点を右折する際、夜間や悪天候時などは、間違っ反対車線に入りそうになることがある。 ■ 警察署 全国でも走行車線を逆走して交通事故を起こす事案が発生している。 運転手の不注意か、道路形状が原因かはわからないが、対策は必要である。



KYT体験の様子



速度取締り指針説明の様子

中部縦貫自動車道においても、逆走車両の目撃情報があることから、道路管理者とも協議して必要な対策を検討したい。

■ 警察署

本日は、高齢者に対する交通事故抑止対策の一環として、大野高齢者交通安全リーダー研修会を視察していただいたが、今後も高齢者を含め大野警察署管内の交通事故抑止に努めていく所存である。

3 次回開催予定日

令和6年10月または11月